



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月9日

上場会社名 フィード・ワン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2060 URL http://www.feed-one.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山内 孝史
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部 (氏名) 梅村 芳正 (TEL) 045-311-2300
 財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	158,267	△10.4	3,751	26.3	3,891	19.6	2,515	9.4
28年3月期第3四半期	176,585	62.5	2,971	92.9	3,253	118.4	2,299	115.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 3,185百万円(33.2%) 28年3月期第3四半期 2,392百万円(55.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	12.77	—
28年3月期第3四半期	11.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	84,803	29,696	34.6
28年3月期	82,688	27,298	32.6

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 29,307百万円 28年3月期 26,964百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	4.00	4.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	237,000	3.5	4,000	14.5	4,000	7.1	2,800	21.3	14.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	197,385,640株	28年3月期	197,385,640株
29年3月期3Q	330,731株	28年3月期	329,876株
29年3月期3Q	197,055,433株	28年3月期3Q	197,056,786株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. その他	9
役員の異動	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年12月31日まで）のわが国経済は、全体的には緩やかな回復基調で推移しました。一方で、英国のEU離脱の動きや米国における大統領選挙の結果を受けて株価、為替相場ともに不安定な動きとなり今後の景気の先行きは不透明な状況となっております。

飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこしは主産地の米国で大豊作により一旦安値をつけたものの需要が高まったこと等から堅調に推移しております。また、副原料となる大豆粕も若干の上昇基調となりました。

畜産物につきましては、豚肉相場・鶏卵相場とも底堅く安定的に推移し、牛肉相場は依然として高値継続となっております。

こうした環境にあつて、当社グループは3ヶ年の中期経営計画の達成に向け、原料調達・生産体制の合理化、畜産・水産生産者へ供給する製品の品質・サービスの向上、コスト低減などに取り組んでおります。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,582億6千7百万円（前年同期比10.4%減）、営業利益は37億5千1百万円（前年同期比26.3%増）、経常利益は38億9千1百万円（前年同期比19.6%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億1千5百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと次のとおりです。

飼料事業

飼料事業では、原材料価格の推移に合わせ配合飼料製品価格を値下げした一方で、コスト改善への取り組みを継続して実施したこと等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,136億2千9百万円（前年同期比10.1%減）となりましたが、営業利益は44億5千7百万円（前年同期比10.9%増）となりました。

食品事業

食品事業では、前事業年度における関連子会社の売却等から当第3四半期連結累計期間の売上高は424億2千6百万円（前年同期比11.6%減）となりました。営業利益は、前年度高値傾向であった畜産物相場が安定的に推移したこと等により7億6百万円（前年同期比18.3%増）となりました。

その他

特約店、畜産・水産生産者への畜水産機材等の販売により、当第3四半期連結累計期間の売上高は22億1千1百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は2億7千7百万円（前年同期比5.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態を前期末と比べますと、工場新設等の投資を行う一方で、保有資産を売却したこと等により資産合計848億3百万円（前期末比2.6%増）となりました。

負債合計は借入金の返済を進めたこと等により551億7百万円（前期末比0.5%減）となりました。

純資産合計は利益剰余金の増加等から296億9千6百万円（前期末比8.8%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想及び配当予想につきましては、平成28年5月13日に公表致しました業績予想の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,881	3,251
受取手形及び売掛金	33,833	36,651
電子記録債権	940	1,085
商品及び製品	1,760	1,678
原材料及び貯蔵品	8,332	8,273
動物	819	562
繰延税金資産	294	371
その他	3,409	1,997
貸倒引当金	△198	△196
流動資産合計	51,074	53,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,312	5,898
機械装置及び運搬具（純額）	4,486	4,718
土地	7,138	6,872
リース資産（純額）	200	170
建設仮勘定	1,305	2,826
その他（純額）	715	669
有形固定資産合計	21,158	21,155
無形固定資産		
のれん	4	2
その他	342	238
無形固定資産合計	346	240
投資その他の資産		
投資有価証券	7,406	8,165
長期貸付金	640	586
破産更生債権等	1,325	1,152
繰延税金資産	1,352	262
その他	641	636
貸倒引当金	△1,257	△1,071
投資その他の資産合計	10,109	9,731
固定資産合計	31,614	31,127
資産合計	82,688	84,803

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,889	28,822
短期借入金	17,257	9,080
リース債務	68	56
未払法人税等	270	402
賞与引当金	710	366
環境対策引当金	—	2
資産除去債務	75	38
その他	4,604	7,093
流動負債合計	42,876	45,862
固定負債		
長期借入金	10,198	6,990
リース債務	145	125
繰延税金負債	16	18
役員退職慰労引当金	38	34
環境対策引当金	29	27
退職給付に係る負債	1,820	1,902
資産除去債務	44	29
持分法適用に伴う負債	—	63
その他	220	52
固定負債合計	12,513	9,244
負債合計	55,389	55,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	10,481	10,481
利益剰余金	6,289	8,016
自己株式	△37	△37
株主資本合計	26,733	28,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	395	926
繰延ヘッジ損益	△36	△2
為替換算調整勘定	11	27
退職給付に係る調整累計額	△139	△105
その他の包括利益累計額合計	231	846
非支配株主持分	334	388
純資産合計	27,298	29,696
負債純資産合計	82,688	84,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	176,585	158,267
売上原価	157,803	139,319
売上総利益	18,782	18,948
販売費及び一般管理費	15,811	15,196
営業利益	2,971	3,751
営業外収益		
受取利息	18	12
受取配当金	120	138
肉豚基金割戻金	127	—
備蓄保管収入	—	123
持分法による投資利益	103	—
その他	317	258
営業外収益合計	687	533
営業外費用		
支払利息	231	153
持分法による投資損失	—	150
貸倒引当金繰入額	88	—
その他	85	89
営業外費用合計	405	393
経常利益	3,253	3,891
特別利益		
固定資産売却益	44	667
子会社株式売却益	330	—
事業譲渡益	—	5
特別利益合計	374	672
特別損失		
固定資産除却損	101	15
固定資産売却損	23	127
固定資産圧縮損	18	—
減損損失	163	163
火災損失	—	332
子会社整理損	50	44
事業再編損	56	—
厚生年金基金解散損失	—	18
特別損失合計	413	700
税金等調整前四半期純利益	3,215	3,863
法人税、住民税及び事業税	406	525
法人税等調整額	430	767
法人税等合計	836	1,293
四半期純利益	2,378	2,570
非支配株主に帰属する四半期純利益	79	54
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,299	2,515

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	2,378	2,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79	526
繰延ヘッジ損益	△55	33
退職給付に係る調整額	6	34
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	20
その他の包括利益合計	13	615
四半期包括利益	2,392	3,185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,312	3,131
非支配株主に係る四半期包括利益	79	54

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客に対する 売上高	126,353	47,986	174,340	2,245	176,585	—	176,585
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,735	4	1,739	150	1,889	△1,889	—
計	128,088	47,991	176,079	2,395	178,475	△1,889	176,585
セグメント利益	4,018	597	4,615	262	4,878	△1,907	2,971

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜水産機材及び不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,907百万円には、配賦不能営業費用△1,914百万円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、連結財務諸表提出会社本社管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食品事業」セグメントにおいて、売却を機関決定した資産等について帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額90百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

また、報告セグメントに配分されない減損損失は、73百万円であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料事業	食品事業	計				
売上高							
外部顧客に対する 売上高	113,629	42,426	156,056	2,211	158,267	—	158,267
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,421	3	1,425	296	1,722	△1,722	—
計	115,051	42,430	157,481	2,507	159,989	△1,722	158,267
セグメント利益	4,457	706	5,163	277	5,441	△1,689	3,751

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜水産機材及び不動産賃貸等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,689百万円には、配賦不能営業費用△1,691百万円が含まれております。配賦不能営業費用の主なものは、連結財務諸表提出会社本社管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飼料事業」セグメントにおいて、一部の研究所機能の集約による資産の用途変更に伴う時価の見直し及び連結子会社における遊休地の時価の下落による減少額144百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

「食品事業」セグメントにおいて、一部の工場閉鎖の予定に伴い2百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

また、報告セグメントに配分されない減損損失は、15百万円であります。

4. その他

役員の異動

役員の異動につきましては、本日公表の「取締役の内定及び人事異動に関するお知らせ」をご覧ください。